

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成17年6月2日(2005.6.2)

【公開番号】特開2000-272070(P2000-272070A)

【公開日】平成12年10月3日(2000.10.3)

【出願番号】特願平11-84173

【国際特許分類第7版】

B 3 2 B 27/36

【F I】

B 3 2 B 27/36

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月9日(2004.8.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ドデシルベンゼンスルホン酸リチウム塩を0.02~2重量%含有するポリエステルフィルムの少なくとも片面に、ガラス転移温度が、-20以上、60未満であるポリエステル樹脂を構成成分とする積層膜が設けられてなることを特徴とする積層ポリエステルフィルム。

【請求項2】

積層膜において、ガラス転移温度が、-20以上、60未満のポリエステル樹脂(A)と、ガラス転移温度が、60以上、110以下のポリエステル樹脂(B)の混合物を主たる構成成分としてなり、かつ、ポリエステル樹脂(A)とポリエステル樹脂(B)の固形分重量比が、15/85~90/10であることを特徴とする請求項1に記載の積層ポリエステルフィルム。

【請求項3】

ポリエステル樹脂(A)、あるいは、ポリエステル樹脂(B)の少なくとも一つが、スルホン酸塩基を含有する化合物を、該ポリエステル樹脂の酸成分に対し、0.4~30モル%共重合されてなることを特徴とする請求項1または2に記載の積層ポリエステルフィルム。